



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東
 コード番号 6022 URL http://www.akasaka-diesel.jp
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名) 赤阪 全七
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役総務経理管掌 (氏名) 木村 充宏 (TEL) 054(685) 6081
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,564	△1.7	267	—	281	5,947.4	209	6,611.5
27年3月期第2四半期	4,645	△16.1	△10	—	4	△96.2	3	△95.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13 70	— —
27年3月期第2四半期	0 20	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	12,395	8,082	65.2
27年3月期	13,515	7,909	58.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,082百万円 27年3月期 7,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	— —	— —	— —	2 00	2 00
28年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
28年3月期(予想)	— —	— —	— —	2 00	2 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△19.8	230	—	250	—	180	—	11 77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	15,400,000株	27年3月期	15,400,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	103,705株	27年3月期	102,830株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	15,296,772株	27年3月期2Q	15,300,556株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期会計期間におけるわが国経済は、円安による輸出企業を中心とした好調な企業業績や雇用の改善等により、個人消費の回復には不透明さが残るものの、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方では中国経済の景気減速に対する懸念から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

造船業界は為替相場の恩恵はあるものの、船価水準は低迷しており、また船舶供給量は依然として過剰であること。また、海運業界につきましても、傭船料の低迷が長期化する中で、中国経済の減速に伴う貨物輸送量の減少等もあり、さらに厳しい状況にあります。

このような状況下、当社といたしましては、主機関の売上が前期に比べ減少しましたが、修繕ドックを中心に部品及び修理工事等が伸びたことにより、当第2四半期累計期間は、売上高4,564百万円（前年同期比1.7%減）、経常利益281百万円（前年同期 経常利益4百万円）、四半期純利益209百万円（前年同期 四半期純利益3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は12,395百万円となり、前事業年度末に比べ1,120百万円減少いたしました。主な要因は、営業債権の減少（626百万円）、棚卸資産の減少（103百万円）や減価償却による有形固定資産の減少（121百万円）等によるものです。

当第2四半期末の負債は4,312百万円となり、前事業年度末に比べ1,293百万円減少いたしました。主な要因は、仕入債務の減少（1,090百万円）や借入金の返済による減少（213百万円）等によるものです。

当第2四半期末の純資産は8,082百万円となり、前事業年度末に比べ172百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加（179百万円）に対し、その他有価証券評価差額金の減少（36百万円）等によるものです。

この結果、当第2四半期末における自己資本比率は65.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想につきましては、第2四半期実績及び今後の経営環境を踏まえ平成27年10月30日に通期の業績予想を修正いたしております。詳しくは、同日付け公表の「平成28年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	100	150	100	6.53
今回修正予想 (B)	8,100	230	250	180	11.77
増減額 (B-A)	100	130	100	80	—
増減率 (%)	1.2	130.0	66.6	80.0	—
(ご参考) 前期実績	10,098	△231	△190	△226	△14.82

なお、配当予想につきましても、上記公表の「平成28年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、1株あたり2円とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,923,987	2,756,575
受取手形及び売掛金	3,244,135	2,617,671
仕掛品	2,097,687	2,006,357
原材料及び貯蔵品	491,640	479,540
その他	185,877	114,440
貸倒引当金	△22,287	-
流動資産合計	8,921,040	7,974,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,580,511	1,545,193
その他(純額)	1,361,848	1,276,094
有形固定資産合計	2,942,360	2,821,287
無形固定資産		
	20,532	17,557
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,653,118	1,603,296
貸倒引当金	△21,230	△21,420
投資その他の資産合計	1,631,888	1,581,876
固定資産合計	4,594,781	4,420,721
資産合計	13,515,822	12,395,308

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,902,707	1,812,080
短期借入金	530,084	527,684
未払法人税等	9,420	118,202
引当金	148,078	148,734
その他	606,145	577,131
流動負債合計	4,196,435	3,183,832
固定負債		
社債	204,000	168,000
長期借入金	661,562	486,210
退職給付引当金	100,347	51,658
役員退職慰労引当金	171,828	175,003
その他	271,765	247,914
固定負債合計	1,409,503	1,128,786
負債合計	5,605,938	4,312,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,182,022	5,361,039
自己株式	△31,642	△31,783
株主資本合計	7,586,726	7,765,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	353,969	317,087
繰延ヘッジ損益	△30,812	-
評価・換算差額等合計	323,157	317,087
純資産合計	7,909,883	8,082,689
負債純資産合計	13,515,822	12,395,308

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,645,789	4,564,997
売上原価	3,945,482	3,559,447
売上総利益	700,307	1,005,549
販売費及び一般管理費	710,860	738,234
営業利益又は営業損失(△)	△10,552	267,315
営業外収益		
受取利息	1,482	1,288
受取配当金	10,772	11,388
スクラップ売却益	15,311	9,234
その他	10,613	9,105
営業外収益合計	38,180	31,017
営業外費用		
支払利息	18,229	13,868
その他	4,748	3,326
営業外費用合計	22,978	17,194
経常利益	4,648	281,137
特別利益		
投資有価証券売却益	269	-
受取保険金	-	60,114
特別利益合計	269	60,114
特別損失		
債権放棄損	-	22,287
特別損失合計	-	22,287
税引前四半期純利益	4,918	318,964
法人税等	1,795	109,354
四半期純利益	3,123	209,610

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	4,918	318,964
減価償却費	196,628	161,621
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△912	△22,097
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,000	1,200
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△9,262	△544
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△56,762	△48,689
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5,400	3,175
受取保険金	-	△60,114
債権放棄損	-	22,287
受取利息及び受取配当金	△12,254	△12,677
支払利息及び手形売却損	18,354	15,305
固定資産除売却損益(△は益)	△619	76
投資有価証券売却損益(△は益)	△269	-
売上債権の増減額(△は増加)	△350,169	423,715
たな卸資産の増減額(△は増加)	△345,238	103,429
その他の資産の増減額(△は増加)	91,932	4,629
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,411	△1,090,627
未払又は未収消費税等の増減額	-	124,371
その他の負債の増減額(△は減少)	399,214	△62,271
割引手形の増減額(△は減少)	-	181,572
小計	△84,253	63,325
利息及び配当金の受取額	12,254	12,677
利息の支払額	△18,067	△15,295
保険金の受取額	-	60,114
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,168	△4,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	△92,234	116,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△310,500	△211,000
定期預金の払戻による収入	161,000	317,000
有形固定資産の取得による支出	△47,407	△37,150
有形固定資産の売却による収入	619	18
無形固定資産の取得による支出	△4,803	-
投資有価証券の取得による支出	△1,773	△1,808
投資有価証券の売却による収入	420	-
貸付けによる支出	△1,000	△1,900
貸付金の回収による収入	2,509	2,745
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△72,015	△1,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,949	66,684

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△100,000	-
長期借入金の返済による支出	△194,952	△177,752
社債の発行による収入	100,000	-
社債の償還による支出	△36,000	△36,000
自己株式の純増減額（△は増加）	△470	△141
配当金の支払額	△30,744	△30,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262,167	△244,582
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△627,351	△61,412
現金及び現金同等物の期首残高	3,179,073	2,591,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,551,722	2,530,575

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第2四半期会計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	4,564,997	△1.7

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第2四半期会計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	1,788,127	△56.5	2,497,400	△50.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期会計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	4,564,997	△1.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。